

# ( 1 - 2 ) 空き家の利活用による新たな魅力づくり

## 業績目標

空き家利活用に関する取り組みが進んでいると感じる区民の割合  
: 30%以上\*

空き家からコミュニティを生み出すという先進的な取り組みを行う「空き家カフェ」  
空き家を課題としてではなく、まちと関わるツールとして考える。そんな思いを持つ人たちの生が聴けるチャンスです！

空き家の力を出会いとしたい

### 空き家カフェ 拡大版

空き家の見方が変わる！特に空き家オーナーのみならず職人に来ませんか？

**平成31年1月19日(土)15時~17時**

生野区役所 木村工務店 1階 加工場  
生野区空き家活用プロジェクト 大阪市生野区小路東2-20-25

◆内容  
(1) 「空き家カフェについて」  
(2) 「空き家カフェから生まれた空き家の利活用の事例紹介と解説」  
(3) 「空き家カフェ参加者によるトークセッション」

◆定員 50名(申込順)  
◆申込み 1月7日(月)から1月17日(木)までに「氏名・住所・電話番号」を電話・電子メールまたは来庁にてお申込みください。  
電子メール ikunoevent@city.osaka.lg.jp  
※詳しくは、ホームページをご覧ください。

問合せ先: 生野区役所地域まちづくり課 (宮本・栗山) 電話: 06-6715-9059  
生野区空き家活用プロジェクト 生野区空き家活用プロジェクト フェイスブック

セミナーの開催

リノベーションに暮らしを  
いくのdeリノベーション

「生野のまちが好き」  
そんな人がふらっと集まり、  
何かがはじまる場所

ここは「てんぷらー」。戦後から70年間、ここが地元で愛されてきた「てんぷら屋」だったから、という理由で名付けられた。

林寺3丁目バス停すぐの4軒長屋の角地で、生野が好きなお客さんがふらっと集まり、「こんなことしてみたい」、「こんなことならできるよ」、「これとこれ合わせたらおもしろいんじゃない?」そんな風に想いを語り合い、それがカタチとなっていき、そんな場所になってほしい。そう話すのは「一般社団法人いくのもり」の代表、木村さん。(写真上)

「いくのもり」、その名前は、「生野を守る、生野を盛り上げる、生野の森のような包容力」から。「生野区のなつかしい未来をつくる」、それは「いくのもり」が強い描き、みんなですめるこれからの生野のまちづくり。これからのこども達へのパトナ「ス。この空間のリノベーションは、壊れたところを直すだけの必要最小限にとどめたそう。古い土間の壁を白く塗ったのは、総勢41名のこどもから大人まで。フェイスブックでイベントを告知すると集まってくれた人たち。中にある家具や電化製品から小物まで、ほとんどすべてのものが、厚紙で巻かれたもの。少しずつ想いがカタチになってきた。建築当時の面影をとどめる外観、木枠のガラス扉と長い時間の

▲ 1階部分

▲ イベントやライブ、会議などにも活用可能だ  
経過を感じる濃い藍色の柱が迎える空間は、どこか  
なつかしくて新しい。  
これからここで何がはじまるのか、気になる方は  
ぜひ訪れてほしい。

★てんぷらー 林寺4-2-18 ☎6716-5550

ブログでは写真を追加して  
紹介しています。

生野区在住で、古い家をリノベーションし、自分  
らしい暮らしをしている方を紹介してください。

連絡先 区企画商談 ☎6715-9683  
〒544-8501 生野区藤山高3-1-19

★空き家の相談はこちら  
☎地域まちづくり課 4F ☎6715-9734

空き家の活用事例の紹介

# ( 2 - 1 ) 「生野の魅力」の発掘・浸透

区予算算定見込額 24,643千円

## 現状・課題

生野区に住んでいる方が感じている区の魅力や、子育て層が移り住みたいと思う情報、若者が訪れたいくなるような情報を積極的に発信し、**生野区の魅力を発掘・浸透させていく必要がある。**



生野区のまちを持続可能で発展するまちとするため、区内の魅力の発掘・発信や資源（ヒト・モノ・カネ）の循環の活性化、**特に、若年・子育て層への効果的な情報発信に取り組む。**



## ( 2 - 1 ) 「生野の魅力」の発掘・浸透

### 具体的な取組

広報紙の多言語翻訳版をアプリ配信  
広報紙の特集・連載記事の作成：毎号  
ブログ・ツイッターなど各種広報ツールを活用し、  
まちに魅力を感じるような情報を発信（随時）



各種施策・イベント等のプレスリリース、メディアへの情報提供（随時）  
生野区まち情報サイト「いくのぐらし.com」との連携を行う（通年）  
官民連携した体制の推進（次ページ）



### 業績目標

公式ブログのビュー数の年間目標：18,000件

提供した情報がメディアで取り上げられた回数

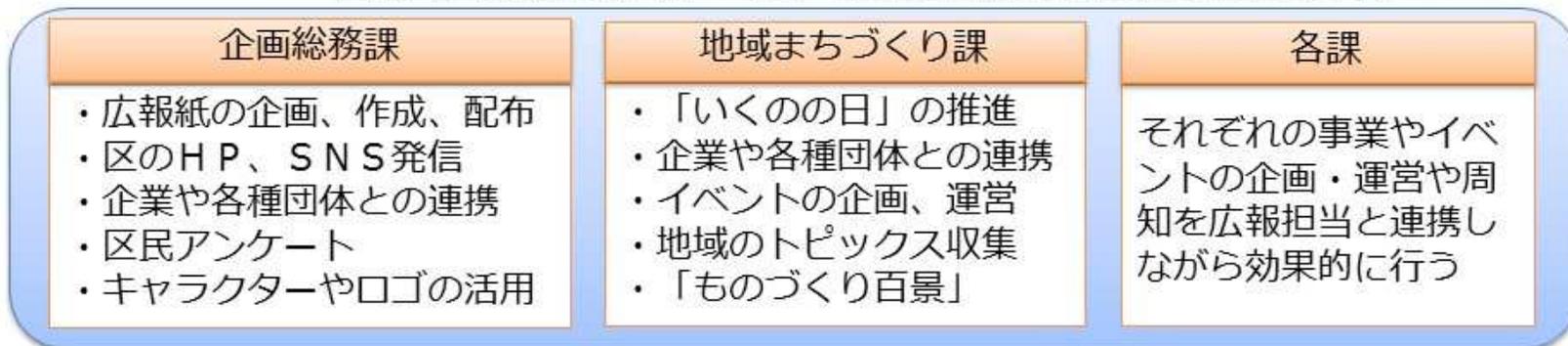
：12回以上（毎月1回を目標）

2 / 3

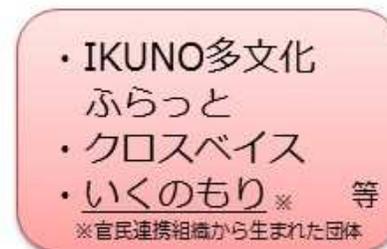
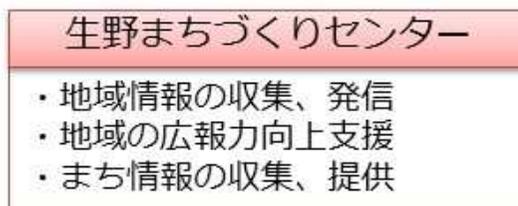
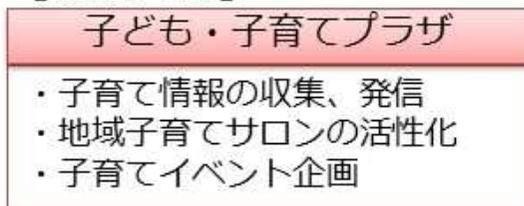
# ( 2 - 1 ) 「生野の魅力」の発掘・浸透

## 生野シティプロモーション推進体制

**【生野区役所】** シティプロモーションの方向性と取り組む事業を連携し、  
区独自の情報発信、統一イメージの創出及び官民連携を推進する



### 【関係団体】



### 【官民連携組織】



官民連携で、まち情報の発信や魅力スポット・商品開発などを行う組織

## ( 2 - 2 ) 区民のわがまち意識を育てる

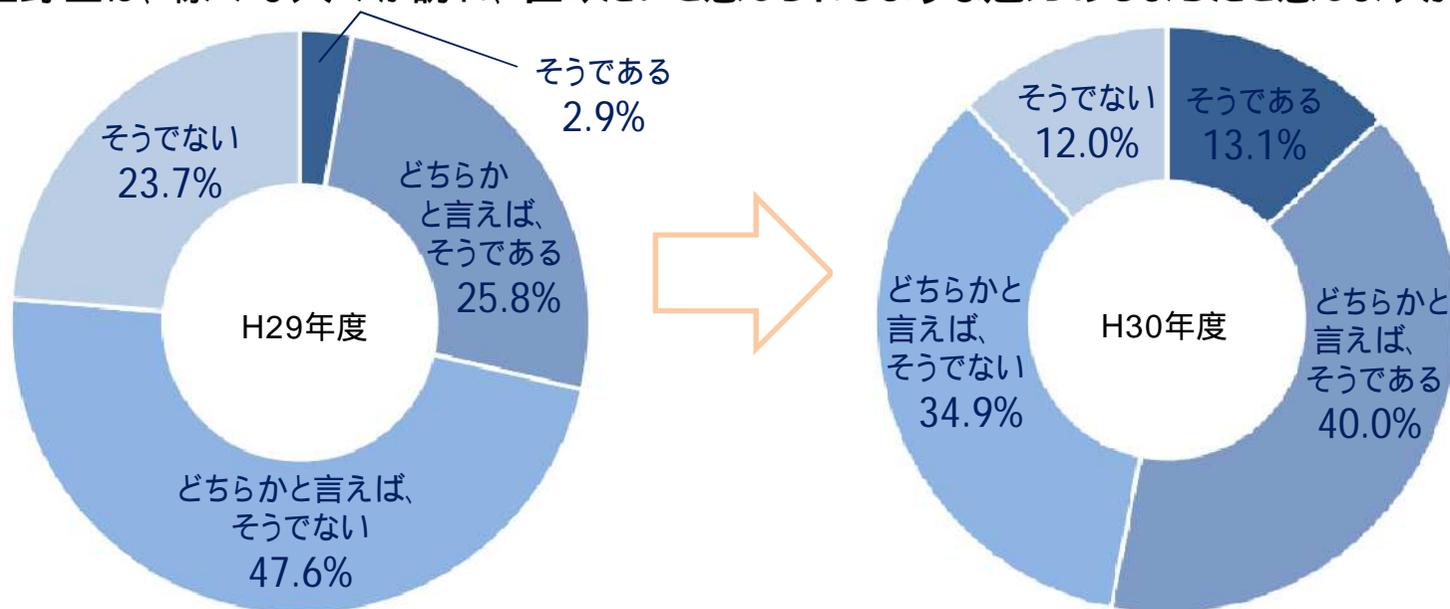
### 現状・課題

区予算算定見込額 24,643千円

区民の生野区への誇りや愛着は深まりつつあるが、「わがまち意識」をさらに浸透させるためには、これまでの取組に加え、**新たなにぎわいづくりを創出していく必要がある。**

【区政に関する区民アンケート】

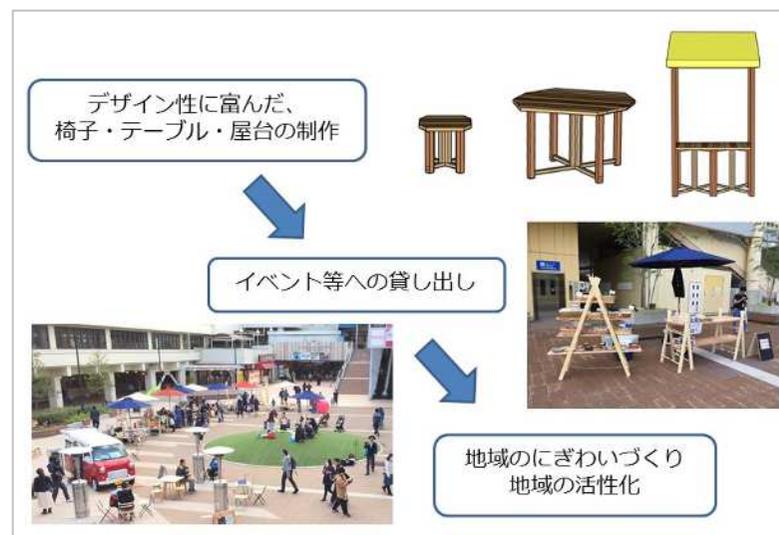
生野区は、様々な人々が訪れ、**住みたいと感じられるような魅力あるまちだと感じますか。**



## ( 2 - 2 ) 区民のわがまち意識を育てる

### 具体的な取組

生野区を盛り上げるためのさまざまな取り組みを自主的に行っている区民や団体等の活動紹介・応援（PR協力）等（通年）



生野区プレイスメイキング事業イメージ

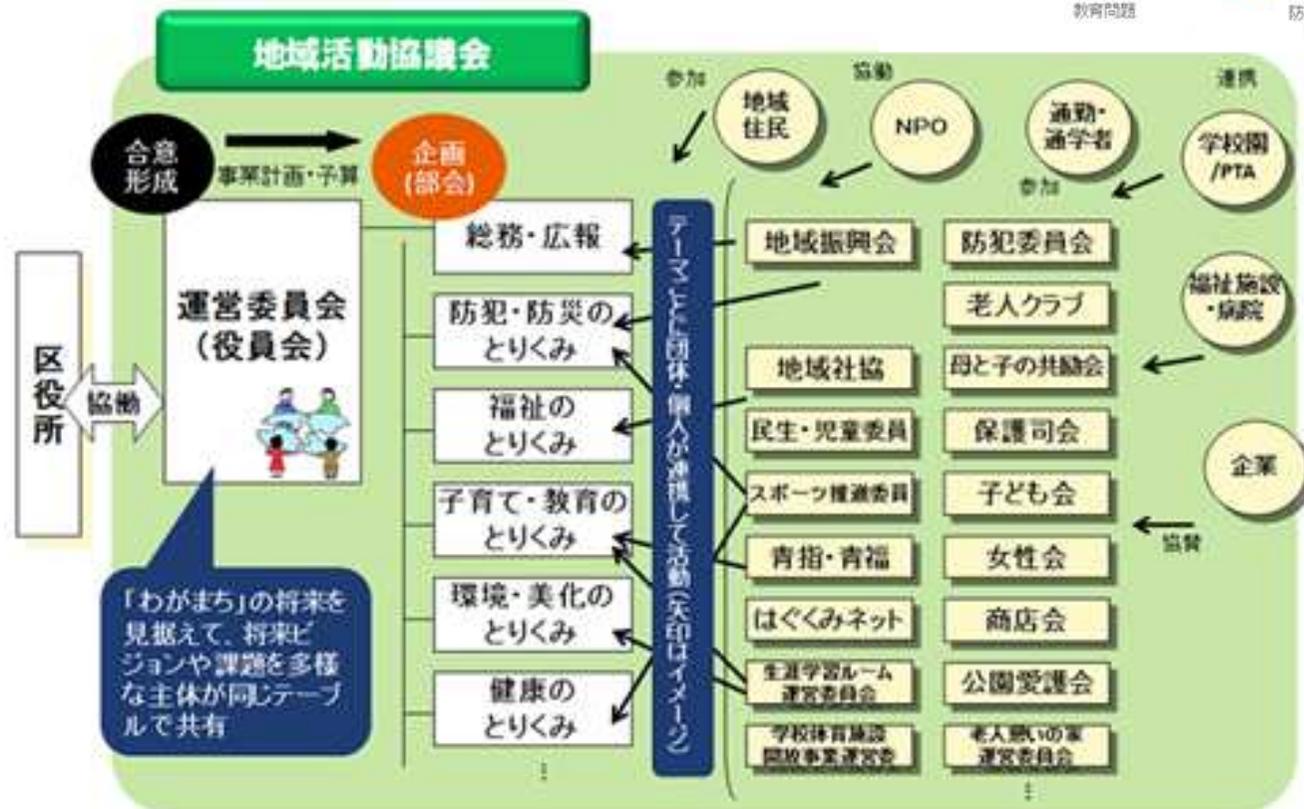
### 業績目標

生野区を盛り上げるさまざまな取り組みが各地域で行われていることを知っている区民の割合：60%以上\*

# ( 3 - 1 ) 地域活動協議会 ( まち協 ) の支援について

地域活動協議会 ( まち協 ) とは・・・

みんなで話し合い、  
協力しながらまちづくりを推進！



## ( 3 - 1 ) 地域活動協議会 ( まち協 ) の支援について

区予算算定見込額 37,603千円

### 現状・課題

複雑・多様化している地域課題への対応・解決に向けて、**準行政的機能を有する地域まちづくり協議会**に対して財政的支援をすることにより、**各地域の実情に即した自律的、継続的かつ主体的な活動**ができるように支援する必要がある。

### 具体的な取組

#### 地域活動協議会補助金を交付

- ・活動費補助金：活動費のうち、  
補助金対象額の75%を補助
- ・運営費補助金：運営費のうち、  
補助金対象額の100%を補助



## ( 3 - 1 ) 地域活動協議会 ( まち協 ) の支援について

### 業績目標

地域活動協議会の構成団体が、自分の地域に即した支援を受ける  
ことができていると感じた割合：83%



( 各種事業 )



( 会議風景 )

## ( 3 - 2 ) 地域活動協議会 ( まち協 ) の自律運営促進について

区予算算定見込額 14,565千円

### 現状・課題

地域まちづくり協議会が自主自律的に地域運営ができるよう、「**開かれた組織運営**」と「**会計の透明性**」の確保にとどまらず、地域まちづくり協議会の**事務局機能の充実**や**地域活動などを担う人材の掘り起こし・育成が不可欠な課題**となっている。



新たな担い手を発掘し、地域まちづくり協議会とつなぐために、交流会を開催するなどの取り組みを進めている。



新たな担い手の育成に向けた交流会 ( まちカフェ ) の様子

## ( 3 - 2 ) 地域活動協議会 ( まち協 ) の自律運営促進について

### 具体的な取組

新たな地域コミュニティ支援事業：民間事業者の柔軟な立場やノウハウを活かせる中間支援組織を活用して、引き続き地域まちづくり協議会の自主自律的な地域運営に向け支援。

多様な地域活動との連携・協働に向けたネットワークづくりへの支援

幅広い主体の発掘や新たな担い手の育成に向けた支援

次世代につなげる地域活性化に向けた取り組みへの支援

など

### 業績目標

まちづくりセンター等の支援を受けた団体が  
支援に満足している割合：78%以上



